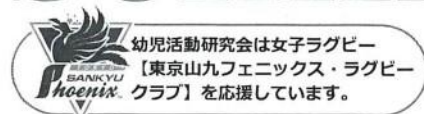


# 人を喜ばす園経営を実現する seminar news

令和5年 霜月 ●332号



幼児活動研究会は女子ラグビー  
【東京山九フェニックス・ラグビー  
クラブ】を応援しています。

編集発行 幼児活動研究会/日本経営教育研究所  
〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-11-17-5F  
Tel 03-6685-0734 (直通) 03-3494-0262 (代表)  
Fax 03-6856-4368 ●毎月1日発行

## CONTENTS

止まらない少子化 今後の園運営について…………… 1	私のONSHI～恩子…………… 5
人が集まる幼稚園を目指して…………… 2	KOUSHIの目…………… 6
採用難を乗り越える…………… 3	日本全国私立園 職員悩み相談…………… 6
離職防止の具体的実践…………… 4	緑紡抄…………… 7

## 人が集まる 幼稚園を目指して

春日東野幼稚園  
園長 谷野 重夫先生

職員の方々が全員、この園で働けて良かったと感じる園運営が最高の園だと思います。そんな園では、保育・教育も、きつと素晴らしいものが行われることでしょう。

本園には、新卒数年目から五十代以上まで、実に幅広い世代の先生方に勤務して頂いております。女性が中心の職場であるという性質上、結婚や家庭の都合等、ライフステージの変化に合わせて退職されることもある、というのは、どこの園さんであつても同様であろうと思います。ただ、戻って来て下さる先生も本園では一定数いるのが現実です。お子さんが大きくなったから、あるいはご主人のお仕事の都合で関西にまた戻って来たか

第332号

seminar news

ら、といったきつかけで、再び春日東野幼稚園で働きたいと言ってきたくれる先生の存在は、その度に懐かしくも嬉しい気持ちになり、かつての職員に「もうあそこでは働きたくないわ」ではなく「戻れるならまた戻りたい」と思ってもらえること自体を私たちは心から誇らしく思うのです。では「職員が働きやすい環境」とは何でしょうか。答えは色々あるかと思いますが、様々な答えがあるのであれば、できる限りそれらを整えていきたいという思いで取り組んできました。

クラス担任を持つている正職員の先生方には、いくらかでもやらなければならぬことがあります。そこでフリーの先生にできることは可能な限りお手伝いしてもらい、各保育室を巡回してもらったりして事務仕事等も効率的に行なってもらえるように工夫をしています。

あらゆる場面で頼れる時短勤務のフリーの先生は、職員のお子さんの体調不良や学校

行事、職員自身の体調不良等、何かあった時にもフォローしていただける心強い存在です。もちろん、職員の待遇を整えるだけでは幼稚園を続けていくことはできません。地域の方々に愛され、選ばれる幼稚園であるために、創立以来、今現在も貫いていることがあります。それは「できるだけ家庭の経済的負担を少なく、尚且つ質の良いものを提供し続けたい」ということです。

運営努力の中で、子どもたちの強い身体を培えるような施設として人工芝の広場や園庭、遊具を整備し、最新の教育、コロナ禍に入ってから数年は更に、常に新しい取り組みを模索してきました。

令和五年度から導入したICT教育は、まだ動き出したばかりですが、要となるタブレット端末は、卒園児が在籍する企業様から寄付頂くことで実現することができました。英語や制作、リトミック等、専門の講師の先生からの指導を正課保育の中で園児さんが受けることができるのも、本

園の大きな特徴であり、それも外部講師の先生を派遣してくださる協力企業の皆様とのパートナーシップがあつてこそと、深く感謝しています。

今年度は、コスモスポーツクラブ様との連携で、体育の時間を増やして頂いています。満三歳児クラスへの指導から始まり、なわとびや鉄棒など、小学校に行つてからも活かせるカリキュラムを実施して頂き、園児さんも眼をキラキラさせながら取り組んでいます。遊びと学びの中でたくさん魅力あふれる経験をする中で、子どもたちが個性や感性を伸ばし、子どもたちと職員、専門講師の先生方、保護者の方々にとつても魅力あふれる幼稚園であるよう、これから日々新しいことに挑戦し、工夫と試行錯誤を重ねていきたいと思っております。

